

(社)精密工学会 現物融合型エンジニアリング専門委員会

第5年次(第2009年度)総会及び第27回例会議事録

日時 2009年2月27日 13:30-17:00

場所 東京大学先端科学技術研究センター 4号館 2F 講堂

●出席者(敬称略)

○企業会員

原 正文(カールツァイス IMT(株))、英山寛之(株くいと)、寺園久男(株コイワイ)、水野道全(中部日本工業(株))、石博治寿、林 啓太(トヨタテクニカルディベロップメント(株))、三和田靖彦(トヨタ自動車(株))、滝克彦、北島亜美(日本ビジュアルサイエンス(株))、谷本茂樹、中邨博之、武井宏将(日本ユニシス(株))、定岡紀行(株日立製作所)、丸岡浩幸、竹井俊樹(マテリアライズジャパン(株)) (10社(全24社中))

○個人会員

尊田嘉之(旭硝子(株) 中央研究所)、馬場 亨(エスオーエル(株))、小池真司(NTT フォトニクス研究所)、久保田一穂(株キヤム) 寺岡 啓(産業技術総合研究所)、三浦憲二郎(静岡大学)、斉藤寿郎(株デンソー)、大竹 豊、鈴木宏正、松崎幸一、道川隆士(東京大学)、久慈俊夫(東京都立産業技術研究センター)、小林一也(富山県立大学)、大倉 泰(株成宗製作所)、森吉昭博(マテリアル サイエンス ラボラトリー)、坂下勝則、徳本真一(和歌山県工業技術センター)

(17名(全34名中))

○オブザーバー参加

高野智暢(エスオーエル(株))

後藤淳一(コグテンス・ジャパン(株))

関口信武(株キヤム)

ハイサム シャマー(鈴木研)

○講演者

岩崎 晃(東京大学・先端科学技術研究センター)

根岸裕一郎(芝浦工業大学)

●配布資料

○資料1 議題

○資料2 第4年次活動報告書

○資料3 第5年次予算書

○資料4 宇宙から創る三次元地図 (解説)

○資料5 宇宙から創る三次元地図 (発表用資料)

○資料6 ボードレベル光インタコネクションを目指したレーザ溶着光ファイバの構造評価について

○資料7 複数断面画像を用いたボリウムデータにおける高速高精度統合手法の提案

○資料8 多媒質部品の当地面生成プログラム VolCut

●2009年度総会

議題1 第4年次活動報告 (資料:第4年次報告書)

資料をもとにして第4年次の活動報告名がなされ、承認された。

議題2 第4年次決算・会計監査報告 (資料:第4年次報告書内の決算書)

資料をもとに決算報告並びに会計監査報告がなされ、承認された。

議題3 会費改定の件

- 幹事会より第5年次の会費を下記のように改定するよう提案する。本総会にて承認されれば、精密工学会理事会の承認を経て、内規を改訂する件が提案され承認された。
 - 法人会員
 - ◇ 現行 年額 100,000 円
 - ◇ 改定後 年額 50,000 円
 - 個人会員
 - ◇ 現行 年額 3,000 円
 - ◇ 改定後 年額 2,000 円

議題4 第5年次予算及び活動計画（資料3）

資料により、第5年次の活動計画が提案され承認された。特にWEBを活性化することとした。

●第27回例会

議題1 前回例会議事録確認（参照：第3年次報告書）

議事2 会員入退会

下記の入退会が報告され承認された。

- 退会 ㈱SAN、㈱キャム、大淵竜太郎
- 入会 久保田一穂（㈱キャム）

議事3 セミナー

下記のセミナーが行われ、質疑応答がなされた。

- 宇宙から作る三次元地図、岩崎 晃先生（東京大学先端科学技術研究センター）

議事4 話題提供

下記3件の話題提供があり、質疑応答がなされた。

- ボードレベル光インタコネクションを目指したレーザ融着光ファイバの構造評価について、小池真司（NTTフォトニクス研究所）
- 複数断面画像を用いたボリュームデータにおける高速高精度統合手法の提案、根岸 裕一郎（芝浦工業大学）、大関 和夫（芝浦工業大学）、青木 義満（慶應義塾大学）、滝 克彦（日本ビジュアルサイエンス株式会社）
- 多媒質部品の等値面生成プログラム VolCut、鈴木宏正、Haitham Shammaa（東京大学）

議事5 その他

- 翻訳・輪講した Volumetric Image Analysis がボーンデジタル㈱より出版される予定。翻訳者を、「本専門委員会編、鈴木宏正監訳」とし、本委員会には翻訳料として、一定数の献本がある予定。法人会員には配布する。
- 今後の日程について紹介があった。

（以上）